

2022年8月2日

## 医薬品の受託製造開発・研究開発に関する顧客満足度のさらなる向上を目指した業務提携契約の締結について

株式会社新日本科学(本店 鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長:永田良一、以下「当社」とシオノギファーマ株式会社(本社:大阪府摂津市 代表取締役社長 加藤晃、以下「シオノギファーマ」)は、医薬品の受託製造開発・研究開発に関する顧客満足度のさらなる向上を目指して、業務提携契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

この度締結した契約は、当社の CRO<sup>\*1</sup> 事業と、シオノギファーマの CDMO<sup>\*2</sup> 事業を相互補完することを目指した業務提携です。

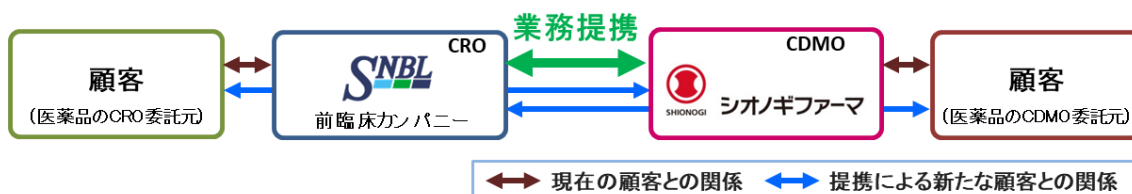
シオノギファーマは当社顧客に対し CDMO に関するニーズに対応し、当社はシオノギファーマの顧客に対し CRO に関するニーズに対応することで、双方の顧客の医薬品開発のスピードアップと効率化に協力して取り組みます。

当社とシオノギファーマは、長い年月と数多くの確認・検証が求められる医薬品開発において、お互いの強みを活かして顧客のニーズに対応することにより、双方の事業機会の拡大を図ってまいります。

CRO<sup>\*1</sup>: Contract Research Organization (医薬品開発業務受託企業)

CDMO<sup>\*2</sup>: Contract Development Manufacturing Organization (開発型医薬品製造受託企業)

### 【シオノギファーマ CDMO 事業と新日本科学 CRO 事業の業務提携イメージ】



当社は、今後も「環境、生命、人材を大切にできる会社であり続ける」という企業理念に基づき、「人類を苦痛から解放する」という当社使命を果たすべく、実直に行動を続けてまいります。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微です。

<新日本科学について>

株式会社新日本科学(2395:東証プライム)は、国内外の製薬会社や研究機関、バイオベンチャーのパートナーとして医薬品開発業務の受託研究を行う、1957年創業の国内初のCRO(Contract Research Organization)です。新日本科学グループは、「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける」という企業理念のもと、CRO事業においては、基礎研究・創薬を含めた医薬品開発の全ステージを受託できる国内唯一の企業としてパートナーの新薬開発支援に取り組むとともに、トランスレーショナルリサーチ事業では、独自開発した経鼻投与製剤技術やデバイスを活用した自社開発品のライセンス活動に注力しています。また、鹿児島県指宿市では、広大な森林と自然を活用したメディポリス事業を行っており、地熱発電やリゾートホテル運営などを通じて地域経済の振興と環境保全を推し進めるとともに、人々のウェルビーイング(Well-being)と生活の質の向上に貢献し、幸せの連鎖を創造する活動を展開しております。詳細については、HP(<https://www.snbl.co.jp/>)をご覧ください。

<シオノギファーマ株式会社について>

シオノギファーマ株式会社はお客様から信頼される「技術開発型モノづくり企業」となることをミッションとして掲げ、2019年4月1日より事業を開始しました。原薬の製造法開発および製剤処方開発から商用生産に加え、分析法開発や医薬エンジニアリング技術による設備設計サポートなどを含めた「ワンストップ・フルレンジサービス」(<https://cdmo.shionogi-ph.co.jp/introduction.html>)を提供できる体制を整えております。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)新日本科学 IR 広報統括部 岩田 俊幸

TEL: 03-5565-6216

E-mail: [ir@snbl.co.jp](mailto:ir@snbl.co.jp)

ホームページ: <https://www.snbl.co.jp/>

シオノギファーマ株式会社 CDMO 事業部

TEL: 06-6381-7402

お問い合わせフォーム: <https://cdmo.shionogi-ph.co.jp/inquiry.html>

ホームページ: <https://www.shionogi-ph.co.jp/>